

平安期の香りを残す素朴な造りの木像仏

もくぞうしょうかんのんりゅうぞう

木造聖観音立像



この仏像は、高さが 140 cm のカヤ材のいちぼくづく一木造りで、あらぼ荒彫りに近い手法で造られています。へいあん平安時代末期の様式を踏襲してはいますが、制作時期はかまくら鎌倉時代と考えられ、地方のぶっし仏師による作品らしく、衣の彫り方などにややそほう粗放さがみられることから、恐らく未完成品と思われる。

市指定文化財：有形文化財（彫刻）

指定年月日：昭和 52 年 6 月 6 日

所在地：木更津市万石 176

所有者：宗教法人 金勝寺

員数：1 軀

公開・非公開の別：非公開
